

春採湖ウチダザリガニ捕獲について

環境保全課 自然保護係 堀 圭吾

令和 6 年度春採湖ウチダザリガニ捕獲事業

1. 事業目的

春採湖及び周辺の多様な生態系を保全することを目的とし、平成 18～19 年度にかけて「春採湖ウチダザリガニ生息状況調査」を実施し、この結果を基に平成 20 年度から「春採湖ウチダザリガニ捕獲事業」を継続している。ウチダザリガニの捕獲とデータの収集及び分析を実施する。

また、特定外来生物についての関心を持ち、理解を深めてもらうため、平成 20 年度より市民を対象とした普及啓発事業を継続して実施する。

2. 実施方法

NPO 法人環境把握推進ネットワーク PEG（以下、委託業者）と委託契約を結び、年 2 回の捕獲業務を行う。

平成 23 年度から令和 2 年度までは、1 回目の捕獲を春採湖岸一円の 140 地点で 5 日間、2 回目の捕獲を湖岸北東部の 70 地点で 10 日間実施した。

これまでの捕獲結果を踏まえ、専門家と協議し、令和 3 年度からはより効率的な捕獲のため、湖岸一円の 140 地点で 5 日間の調査を 2 回行うことに変更した。

○ 1 回目捕獲業務（6 月 24 日～6 月 28 日実施済）

○ 2 回目捕獲業務（9 月 23 日～9 月 27 日実施済）

業務工程は、1 日目に約 60m 間隔で 70 地点に漁具（どう）を設置し、2 日目に漁具（どう）を引き上げ、30m 移動した 70 地点に設置。これを繰り返し実施する。

3. 春採湖内事故に伴う捕獲拠点の間引きについて

(1) 経過

令和 6 年 9 月 23 日に捕獲業務のため漁具（どう）を仕掛けたが、当日の朝に事故があり、警察の捜査のため一部（別紙 2：26A～32A）地点で漁具（どう）を仕掛けられなかった。24 日以降は漁具（どう）設置予定の箇所すべてに仕掛けた。

4. 実施状況（捕獲個体数）

1 回目捕獲結果 ※24 日は漁具設置日

捕獲月日	令和 6 年 6 月				
	25 日	26 日	27 日	28 日	計
雄	18	20	15	12	65
雌	29	22	11	18	80
合計	47	42	26	30	145

・ 昨年度 ※26 日は漁具設置日

捕獲月日	令和 5 年 6 月				
	27 日	28 日	29 日	30 日	計
雄	95	65	59	40	259
雌	35	48	40	34	157
合計	130	113	99	74	416

2 回目捕獲結果 ※23 日は漁具設置日

捕獲月日	令和 6 年 9 月				
	24 日	25 日	26 日	27 日	計
雄	3	3	3	6	15
雌	4	5	4	1	14
合計	7	8	7	7	29

・ 昨年度 ※25 日は漁具設置日

捕獲月日	令和 5 年 9 月				
	26 日	27 日	28 日	29 日	計
雄	85	27	32	46	190
雌	135	40	56	54	285
合計	220	67	88	100	475

総計：雄 80 個体、雌 94 個体、計 174 個体 ※昨年度 891 個体

5. 市民参加事業

事業名：春採湖のウチダザリガニ捕獲体験教室

実施日時：令和 6 年 8 月 17 日（土） 10 時 00 分～12 時 30 分

実施場所：春採湖畔旧ボート乗場および博物館講堂

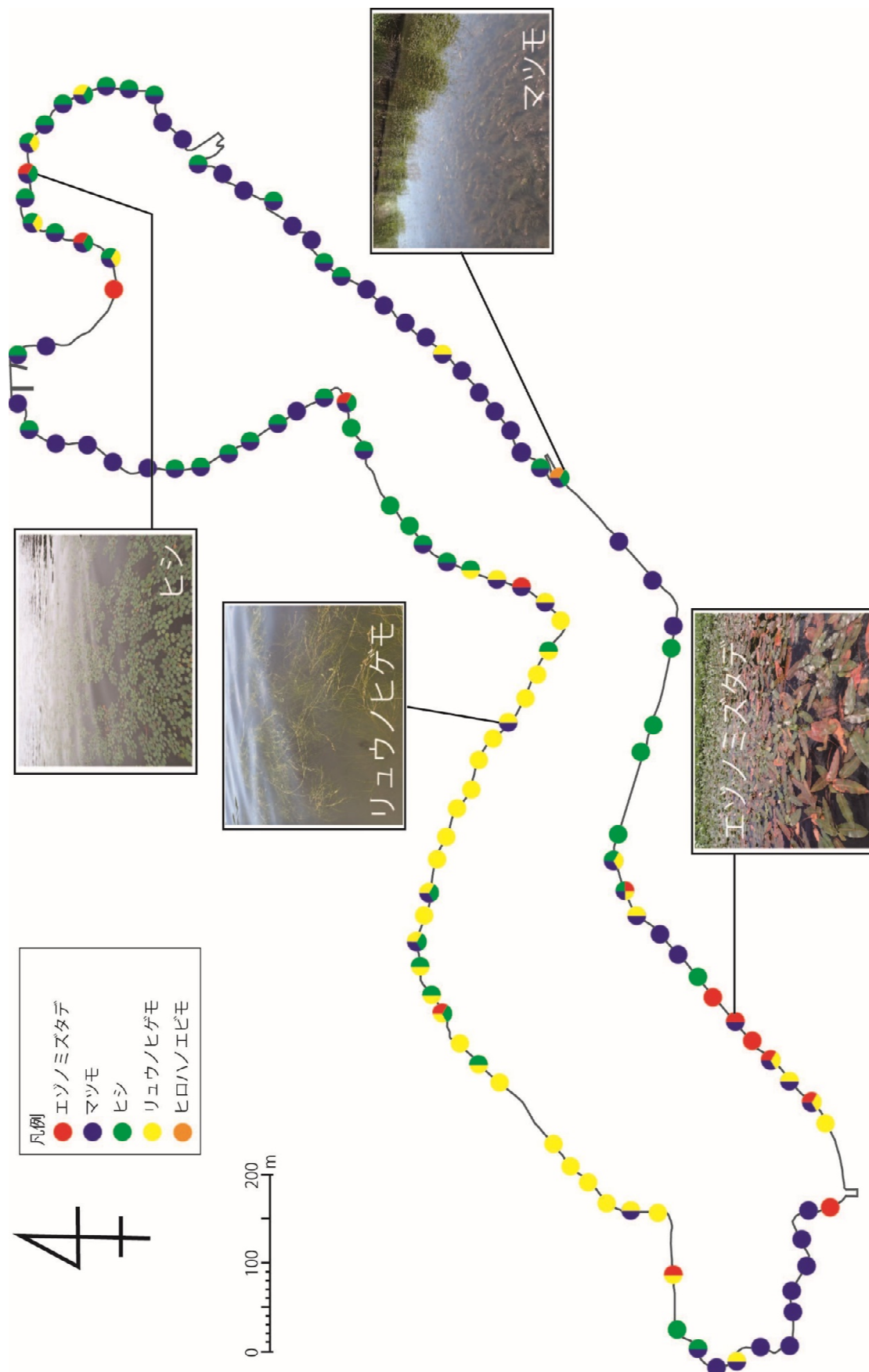
参加人数：こども 8 名（うち 2 名が今回のイベントから釧路湿原こどもレンジャー参加） 保護者 7 名

捕獲数：1 個体

講師：照井 滋晴 氏（NPO 法人環境把握推進ネットワーク PEG 理事長）

内容：○ウチダザリガニ捕獲体験○春採湖から博物館まで歩いて自然観察
○ウチダザリガニ実物大模型色塗り体験

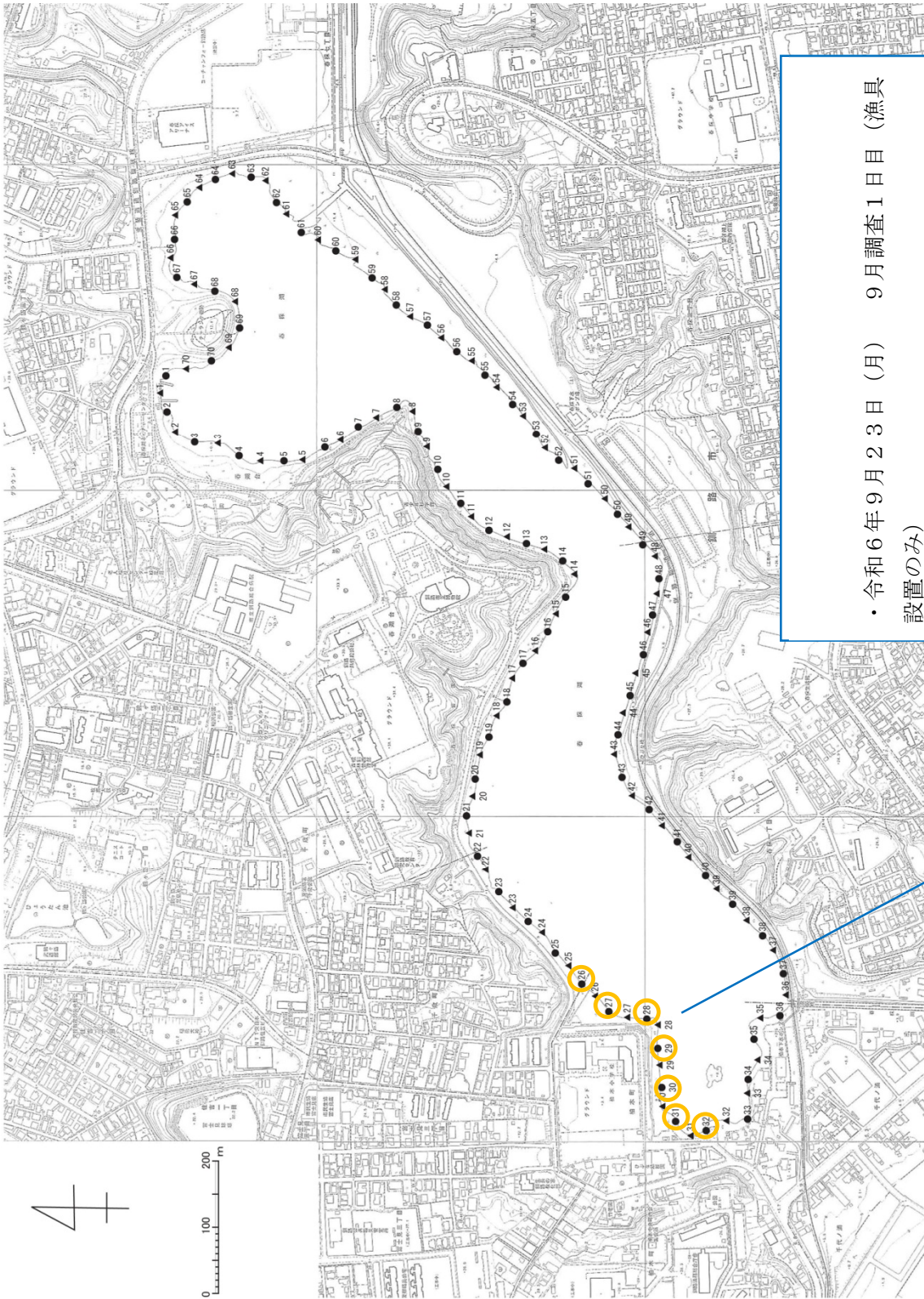
令和6年度ウチダザリガニ捕獲事業 水草確認状況
(NPO法人環境把握推進ネットワークPEG作成)



別紙 1
捕獲漁具設置位置



令和6年度春採湖ウチダザリガニ捕獲事業 2回目捕獲業務 漁具設置場所 (イメージ)



・令和6年9月23日(月) 9月調査1日目(漁具設置のみ)
→事故の影響で、26A～32Aの区間で漁具(どう)を設置できず。